

# 舞鶴市立倉梯小学校

## 創立 150 周年記念式典



令和6年11月16日(土)

# 舞鶴市立倉梯小学校

## 創立 150 周年記念式典 式次第



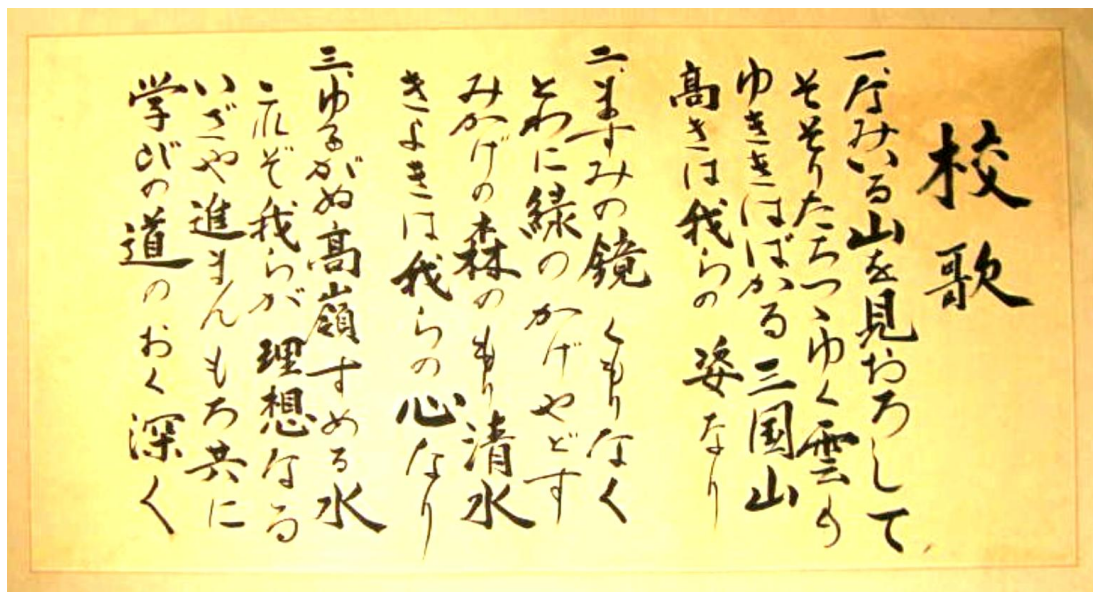
9:20 オープニング 倉梯小箏クラブ・箏アンサンブル斗為巾

### 9:30 第一部

- |   |     |    |                     |
|---|-----|----|---------------------|
|   | 開   | 会  |                     |
| 1 | 校歌  | 斉唱 |                     |
| 2 | 開会  | 挨拶 | 実行委員会会長             |
| 3 | 祝   | 辞  | 舞鶴市長<br>舞鶴市教育委員会教育長 |
| 4 | 来賓  | 紹介 |                     |
| 5 | 記念品 | 贈与 |                     |
| 6 | 事業  | 報告 |                     |
| 7 | 感謝状 | 贈呈 |                     |
| 8 | 学校長 | 挨拶 | 倉梯小学校長              |

### 第二部

- |    |     |    |              |          |
|----|-----|----|--------------|----------|
| 9  | 6年生 | 児童 | 発表           |          |
| 10 | 閉会  | 挨拶 |              | 実行委員会副会長 |
|    | 閉   | 会  | (11:30 終了予定) |          |



## 「舞鶴市立倉梯小学校 創立 150 周年記念式典」開会挨拶

創立 150 周年記念事業実行委員会 会長 倉橋 貢 様

本日は長きに亘り、この学校をお支え頂いた、全ての皆様方と共に、150周年という特別な節目の年を、お祝いできます事、誠に光栄に思い、とりわけ、倉梯校区住民の一人として「地域の、誇り高さ一大事業」との認識を深くしている所であります。

改めて本日「舞鶴市立倉梯小学校、創立150周年記念式典」を挙げるに当たり、鴨田秋津舞鶴市長様を始め多くのご来賓のご臨席を仰ぎ、盛大な記念式典となります事、実に喜ばしく衷心より深くお礼申し上げます。

式典会場には、新校舎の完成に目を輝かせ、素晴らしい環境の中で、ひたすら学習に励む、424名の全校児童が入場しています。この厳粛で緊張感みなぎる雰囲気、とれほど感じているのかは、分かりませんが、このあと児童たちが、150周年を学んだ成果を発表しますが、その局面で、児童達との思いを新たに、喜びを分かち合いたいと思っています。

さてこの学校は、150年前に現在の大雲寺の一角に教室を借り、「行永校」として創立の第一歩を踏み出しました。

校舎の新築時には約60名の児童が学んでいた、との記録が残されています。

発足当時は、学校としての態を成しておらず、ご苦労も多かった、と推察できますが、今日まで学校を支えたのは、行永村の有志の方々、勉強を教える先生方、そして「確り勉強して色々な知識を身につけたい」と願う、児童達の強い思いが、今日まで支え続け、今では、「進んで学ぶ優しく、逞しい児童の育成」といった、的確な学校経営方針のもと、心身ともに、伝統に培われた校則に沿った、素晴らしい児童を育成するまでに至りました。これらの確かな足跡は昭和50年に取組んだ創立100周年の記念誌に残っていますが、中でも象徴的なのは、児童数増加に伴う倉梯第二小学校分離への道のり、更には支援学級や言葉の教室の設置を挙げる事ができます。

本校は、12700名を超える、多くの卒業生を送りだしていますが、これらの卒業生が、地域社会の中で華々しく、然もリーダー的存在で活躍している姿を見るにつけ、この学校の誇りと、逞しさを感じるにはおられません。

この日まで学校を支え続けて下さった先生方を始め、地域の皆様、或いは卒業生のご支援などが、この学校の発展の礎となり、今日の「あるべき姿を作り出して頂いた」といっても過言ではありません。

本日はその長い歴史を顧みて、感謝の気持ちを新たにすると共に、未来に向けた新しい一歩を踏み出す日でもあります。

終わりに、ご来賓の皆様には6年生男子が新聞に投稿した記事をお渡ししていますが、記事の内容は、実に自然体で、読み終わった瞬間、清々しさと、さわやかな気持ちが、私の体の中を吹き抜けていきました。ぜひ目を通して頂き、学びや、運動に前向き姿勢で頑張りを見せる「倉梯っ子」に、厳しくも優しい眼差しを、お向け頂ければ、幸甚に存じ上げる次第であります。

それでは本日の式典が、皆様方にとって有意義なものとなります事をご祈念申し上げ開会のご挨拶とさせていただきます。



# 創立 150 周年記念事業報告

## 2023-2024

### 1 2023 7 13 ドローン撮影

記念事業の第1弾は全校児童と教職員がグラウンドに集まり、ドローンでの空撮を実施しました。折しも校舎改修が7月から始まることが決まっていたため、7月の晴天の日を選び、実施しました。みんなで作った人文字は最高の思い出となり、クリアファイルとして全員に配布しました。



### 2 2023 8 10 150歳 お誕生日カード



創立から150年となる創立記念日をみんなで祝いしようと夏季休業中ではありましたが各自でお誕生日カードを作りました。集まったカードは始業式以降各学級の代表委員が台紙に貼り、掲示物として完成させてくれました。出来上がったものは校内に飾り、全校でお誕生日をお祝いしました。11月に開催した学

ぶ日中間報告会では、体育館に全学級のものを集めて展示し、華やかな雰囲気となりました。



### 3 2023 8 30 横断幕の設置



実行委員会会長と同窓会に相談していただき150周年を啓発する横断幕を設置していただきました。

### 4 2023 11 18 150周年を学ぶ日 中間報告会



子ども達の記憶に残る150周年にするため、全ての学年で教育課程に学校や地域の歴史を組み込みました。この「学ぶ日 中間報告会」はその発表の日です。各学年から選ばれた代表が全校の前で発表します。実行委員会の方々や地域の方もお招きし、子ども達の発表について質問や感想をいただきました。また新しい提案もいただいたことで子ども達の探究活動が深まり、学びがさらに広がりました。この日の様子は「学ぶ日 中間報告冊子」として実行委員会の皆様とも共有しました。

またHPでも内容を紹介しています。(R7、3月末まで)



## 5 2023 11 18 タイムカプセル開函 約束の碑

学ぶ日の午後は100周年記念に埋設されたタイムカプセルの開函をしました。地中から出てきたコンクリートの重い蓋を開けると50年前の空気がふわっと出てきたようでした。記念碑には「2023年11月に開函のこと」と標されており、その約束を果たした日となりました。体育館でのセレモニーには多くの地域の方に来ていただき、梱包物を確認しました。50年前の児童の作文、日記、絵画、習字、懐かしい友達の名前を見て感無量になられている方もおられました。



## 6 2023 12 26～ タイムカプセル展示会

タイムカプセル委員会の皆様にお世話になり、南公民館でタイムカプセルの梱包物を公開しました。お正月を挟んだことで、多くの皆様に立ち寄っていただきました。ご来場いただいた方々からは、50年前の友達や恩師、自分と出会えたと喜びの声を寄せていただきました。自分のものを見つけた方もおられ、懐かしそうに持ち帰られました。



## 7 2024 3 13 タイムカプセル埋設

50年前のタイムカプセルの埋設方法がしっかりしていたものだったため、それを再利用し、150年の今回も50年後に向けたタイムカプセルを埋設しました。新しい記念碑とタイムカプセルはそれぞれ栄興「絆」様と小阪金属様にお世話になりました。

お誕生日カードの冊子や全児童の1作品、地域の方の手紙などそれぞれを6年生に託しました。場所は前回と同じ。コンクリートの外枠や蓋もそのまま使用しました。6年生は埋設式にも参加し、児童会本部の児童は土をかぶせるセレモニーにも参加しました。50年後、この場所に笑顔が戻ることを期待しています。



## 8 2024 8 26 新校舎お披露目会

1年間にわたる校舎改修工事が全て完成し南校舎、東校舎が新しく生まれ変わりました。教室と廊下の段差もなくなり、外側窓ガラスはガス入りの3層断熱サッシになりました。モニタは天井からの吊り下げ式になり足元はすっきり。3階にはこれまでなかったトイレが、4階には児童会室や更衣室が新設されました。150周年関連事業として事業委員会の皆様に協力していただき地域の皆様に校舎をお披露目しました。当日は福田副市長が、2日後の28日には鴨田市長が、29日には市議会の方々がそれぞれ来られ、生まれ変わった校舎を視察されました。



## 9 2024 10 17-18 プロジェクションマッピング



2日間にわたり、学校の歴史や150周年を祝う空撮の様子などを動画にしてグラウンドから校舎に投影しました。本校で作成した動画の前後に京都職業能力開発短期大学の先生方の手で、3D動画を入れていただき、華やかに仕上げてくださいました。また、2日間の投影もお世話になりました。スーパームーンと重なり会場はたくさんの方々にぎわいました。2日目はキッチンカーも3台登場。どこも大盛況であったという間に在庫がなくなったようでした。思い出に残る事業部の大イベントとなりました。

## 10 2024 10 28 オーケストラ鑑賞会

東京佼成ウインドオーケストラ総勢47名の編成で来校いただき、子ども達に吹奏楽の生演奏を聞かせていただきました。体育館で演奏を聞ける機会はそうなく、穏やかな曲や迫力ある曲、一緒に楽しめる曲と様々な演奏に子ども達も引き込まれていました。9月の事前指導で教えていただいた「ふるさと」や「2-3の手拍子」も上手にできて子ども達も大満足でした。実行委員会からは花束も渡していただきました。



## 11 校歌合唱団・箏クラブ練習

式典の開会での発表に向け、校歌合唱団を募り、3年生以上の児童59人の団員が集まりました。業間休みを中心に、みんなできれいな校歌を響かせようと練習をしました。1回1回は短い時間の練習ですがどの子も一生懸命です。本番の指揮は実行委員の山下様にお世話になります。



150年の歴史の中でも大切な校歌です。心を込めて歌います。

また、オープニングを飾るのは立道明美先生にご指導いただいている箏クラブのみんなです。こちらも業間休みとクラブの時間を使って一生懸命練習しています。



これらの詳細は [本校ホームページ](#) 「150周年にむけて」バナーからもご覧いただけます。





## 【1年生 総括発表会の記録】 テーマ「学校大好き」

### 1 発表の概要

1年生のまとめの発表会をしました。10人以上のおうちの方にも見に来ていただきました。冷たい雨が降る寒い体育館でしたが、子ども達の張り切りようはすごいもの。自分の番が来るとマイクの前で堂々と「未来の学校」を紹介していきましました。司会や進行も1年生が進めます。最後の感想交流ではおうちの人にも当てられて……。でもたくさん感想を言ってもらえてとてもうれしかったそうです。協力いただいた皆様ありがとうございました。

「お菓子いっぱい学校」「自由に遊べる学校」（自由じゃないの？と不安に……）「エレベーターのある学校」（もうすぐできるよ）とわくわくの発表でした。

### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

学校大好きをテーマに調べてきた最後の学習は「未来の学校はどんな学校がいいかな」と一人ひとりが絵に表して説明することにしました。「これがいいな」「あれがいいな」と思いを巡らせ自分だけの学校を描いている姿はとても生き生きして楽しそうでした。また、司会や進行も自分たちでできるようになり、児童集会などでみている高学年の姿をまねてできました。幼稚園との連携の中でも成長を見せてきた1年生、2年生の準備と自信となる会となりました。

### 3 発表会後の振り返り

- ◎ 今日はおうちの人の前で発表しました。緊張したけれど大きな声ではっきり言えてよかったです。みんなの絵も見えやすくてすごいなと思いました。
- ◎ 自分の考えた学校だけじゃなくて、友達の考えた学校もいいなと思いました。使い方を詳しく説明している人もいたので、聞いていて楽しかったです。
- ◎ 未来の学校はどうなっているのか楽しみです。先生は未来の学校はどうなっていると思いますか？
- ◎ いろいろな未来の学校があって行ってみたいなと思いました。頑丈な学校だったり、ウォータースライダーがある学校があったりして楽しかったです。
- ◎ これまでの生活の学習から、いろいろな人に助けられていると気付きました。これからまた新しい倉梯小学校の歴史になればいいと思います。



## 【2年生 総括発表会の記録】 テーマ「あしたへジャンプ ありがとうを伝えよう」

### 1 発表の概要

生活科まとめの発表会は自分の成長と感謝の気持ちを伝える内容です。各学級での発表となりましたが、おうちの方々にもそれぞれの学級にきていただき子ども達の発表を見ていただきました。一人一人が自分のできるようになったことを発表することで、自分自身への気付きを改めて見つめ直すことができました。



### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

「150周年記念町探検」では、町のすてきを公共施設や店、人との関わりを通して見つけました。どの場所でも温かく子どもたちの質問に答えてくださいました。仕事をする上で大切にしておられることも教えていただきました。その中で子どもたちが気付いたことは、みんな誰かのことを思って仕事や生活をされているということです。探検を通して地域の方により親しみを感じることができたと思います。3学期には、自分を見つめ頑張りや成長について振り返りました。自分にも友達にもよいところがたくさんあり、多くの人に支えられていることに気付くことができました。特に子どもたちの笑顔がたくさん見られたのは、お互いの「すてき」を伝え合った時間です。見つけたすてきや、ありがとうの気持ちをカードに書いて渡しました。もらった時の嬉しそうな笑顔、自分でも気付いていない自分のよさを知る嬉しさがあふれていました。図画工作科で「150才の学校大工事」の絵を描いたり、工事の方と日々の挨拶を通して交流したりできたことも今年だからできた経験となりました。



### 3 発表会後の振り返り

◎ 自分の成長について発表しました。人の発表を見て分かっためない気持ちがたくさんあるということです。本番の時、お母さんはいませんでした。けれど、心の中でぼくは、「学校ではこんなことを頑張っているよ。こんなところが成長したよ。」と伝えようという気持ちでした。気付いたことは、お互いみんな支え合っているということです。友達にはたくさんいいところがありました。だからぼくにもいいところがたくさんあると思いました。発表したことだけではなくてまだまだあると分かりました。三年生になって頑張りたいことは、人のことを考えて行動することです。自分の成長をまとめる文を書く時、友達がいいアドバイスをしてくれました。だからいい巻物ができました。三年生になってもこのことを忘れません。頑張ります。

◎ 私は絵本で家族や友達に自分の成長を伝えました。それで家に帰ったら、お母さんに「すごかったね。」と褒めてもらいました。自分のことをまとめて思ったことは、私はいろんなことを頑張っているんだなと思いました。それに私やみんなは、たくさんの人や家族に支えられ見守られていることも分かりました。みんなで支え合っているということにも気付きました。みんな成長しています。友達の発表を聞いていると、一人一人によいところがあることにも気付きました。だから、発表会をしてよかったです。自分が聞いてほしいと思うところをを考えて発表できたのでそれもよかったと思います。3年生でも頑張りたいです。

## 【3年生 総括発表会の記録】 テーマ「わたしたちの 今・むかし」

### 1 発表の概要

総合の時間には校区の歴史をいろいろ調べてきました。近くの大森神社をとってみても知らなかったことがいっぱいです。大森神社に別名があること、校歌にのっている水があること、祭られている神様のこと、調べたことをそれぞれがまとめ、発表し、交流会をしました。地域の方から学んだことをきっかけにたくさんの秘密を発見しました。当日はおうちの方にも来ていただき、堂々と発表する様子を見ていただきました。



### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

家庭や地域の方から聞いたことをもとに、昔と今の学校や周りの様子を比べました。そこからさらに興味を持った、「建物」「給食」「安全装置」「特産物」「遊具」「教科書」に分かれました。タイムカプセルから出てきたものを、定規で長さを測ったり、手で触ってみたりしながら自分のものと比べ、どのように変わってきたのか、これからどのように変わっていくのか思いを広げていました。学校や学校の周りの歴史を書いた本からは、学校が建つよりも前から、存在する建物があることを知り、驚くとともに、これまで大切にされてきたものを自分たちも大切にしていきたいと思いをもちました。



### 3 発表会後の振り返り

◎ 僕は、牛乳について調べました。昔は牛乳が瓶に入っていて重たく、落としたら割れて危なかったと知りました。また、栄養が足りていない子が多く、栄養をとるために脱脂粉乳を飲んでいたことも知り、昔の人は大変な思いをしていたのだなと思いました。今はパックになっているから安全に運べるようになったと思います。

◎ 発表会では、みんなが調べたことを発表していたのでより多くのことを知ることができました。150周年を迎えた学校は、倉梯小学校だけでなく舞鶴にいくつかあることや、人数がどのように変わってきたのかを初めて知りました。3学期に調べたことで、2学期には分からなかったことも分かり学習が深まりました。私は発表を聞いて、児童数は減っていくのかなと思いました。私は総合の勉強で学校の歴史を調べて、どのように変わってきたのか知ることができてよかったです。タイムカプセルを埋められるなんて夢のようでうれしいです。



## 【4年生 総括発表会の記録】 テーマ「作ろう 倉梯 SDGs！」

### 1 発表の概要

総合的な学習の時間の総まとめとして、自分たちの考えたSDGsを「倉梯SDGs」としてグループごとに発表し、交流会を持ちました。自分たちで制作した原稿をスライドに合わせて発表していききました。グループごとに調べたり考えたりしながら作ってきた倉梯SDGsが実現すると本当に持続可能な社会に繋がらうかなと頼もしく思いました。地域全体に広まるといいですね。



### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

自分たちの住んでいる地域の環境を自分たちの手でよりよくしたいという願いの下で学習を進め、最終的には、グループそれぞれが「倉梯SDGs」を作成しました。この活動には、どのグループもとても熱心に取り組みました。舞鶴のごみ問題に興味を持ったグループは「無駄ゴミ0に」というSDGsを。地球温暖化に興味を持ったグループは「使わなくなった電気製品のプラグを抜こう」というSDGsを。酸性雨に興味を持ったグループは「電気のつけっぱなしをやめよう」「移動は徒歩か自転車だ」というSDGsを。森林伐採に興味を持ったグループは「えん筆、ノートを大切に」というSDGsを。食糧問題に興味を持ったグループは「お残しゼロに」というSDGsを。外来生物に関心を持ったグループは「外来生物を見つけたら市役所に通報しよう」というSDGsを。絶滅危惧種に興味を持ったグループは「生き物を大切に」「動物のすみかを守ろう」というSDGsをつくり、学年全体で14のSDGsができました。新聞を作成し全校に発信したり、地域・保護者の方の方に発表会で伝えたりすることを通して、より身近な環境問題について考えられるようになりました。



### 3 発表会後の振り返り

◎わたしは森林伐採について調べました。いつも使っているえんぴつやノートをむだ遣いしないことが森林伐採を減らすことにつながることを知りました。50年後も木の温かみを感じることが出来る倉梯であってほしいと思います。自分たちの考えたSDGsを少しでも多くの方が心がけてもらえると嬉しいです。そのためにまずは自分たちが未来の倉梯っ子のためにできることからしていきたいです。

◎1年間の学習を通して、水の無駄遣いや電気の無駄遣いなど、知らないうちの環境に良くないことをしていたことに気が付きました。これからは環境について意識して生活していきたいと感じました。

◎車やバイクの排気ガスが酸性雨と関係していることが分かりました。これから近くのスーパーに行くときなど歩いていくことを心がけていきたいです。倉梯SDGsを意識して生活することが、未来の倉梯っ子の笑顔につながると思います。

## 【5年生 総括発表会の記録】 テーマ「みんなが過ごしやすい環境づくりを」

### 1 発表の概要

1組では、倉梯小学校の自慢について発表しました。きれいな教室ができたこと、150周年を迎えたこと（タイムカプセル）、ペタいいねの取組のこと、他の学年の人たちが優しいこと等、各グループに分かれてアンケートやインタビューを実施して調べたことをまとめました。まとめる中で、50年後の200周年を迎えるときにも、このよさを残していきたいという思いを持ちました。

2組では、改修工事できれいになった校内の清掃の仕方について調べたり、調べたことを実践してみたりした結果等についてまとめました。黒板をきれいに消すためには、黒板消しの角度を斜め45°に傾けるとよく消えることや教室のはきの際に、濡れた新聞紙をちぎって撒いておくと埃までとれることなど、今から自分たちで始められることをまとめて発表することができました。

3組では、2学期に作ったピクトグラムを掲示し、その効果についてアンケート結果を基に、よかった点と改善点について各グループでまとめました。目に留まりやすい場所を選んで掲示したことにより、廊下を歩こうと意識した・班長旗をきれいに片付けよう意識した等の回答が多かったです。ピクトグラムがあることによって、みんなが使いやすいだけでなく、安全に使える一つのルールとしてあるとまとめることができました。

1年間のまとめを生かして、今後も倉梯小学校を大切にしてお過ごしていきたいです。

### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

校舎改修という目の前で起きている工事とよりよい暮らしにするためにという視点で思考をつないだ1年でした。工事とは、騒音がしたり、使えない場所があって不便だったりマイナスなことがたくさんあります。でも、工事について調べることで、たくさんの人たちが自分たちの学校をよりよくするために仕事をしておられることを知り、工事に対する見方を変えることができました。そして、倉梯小学校について調べることで、より自分たちの学校を大事にしようとする気持ちが高まりました。

### 3 発表会後の振り返り

◎ ぼくは、50年後の人たちにこの校舎をきれいに残したり150周年のことを思い出したりしてほしいです。また、200周年に向けて、掃除をさらに頑張ろうと思いました。なぜかというと、校舎をこのまま保って、低学年の人たちにもきれいなまま残せるようにしたいからです。この倉梯小学校を今度はぼくたちが残していく番だと思いました。

◎ 50年後も楽しく明るい、みんなが優しくお互いをほめ合うようなそんな学校であってほしいです。1年間を通して学んだことは、みんなが楽しく安全に生活できるように、世の中にはたくさんの工夫があるということが分かりました。障害がある人のためなど、いろんな人のための工夫がしてあることが分かりました。この倉梯小学校も、みんなが過ごしやすい環境を整えていきたいです。



## 【6年生 総括の記録】 テーマ「ふるさと舞鶴」

### 1 発表の概要

1年間探求的な学習として進めてきた総合的な学習の時間の総まとめの発表です。全学級同時開催とはなりませんでしたが、それぞれの学級でまとめの会を開催し、「ふるさと舞鶴」をテーマに「倉梯小学校の歴史と未来」「大森神社の歴史」「校区の今と昔」などグループごとのテーマで調べたことを発表していきました。

保護者の方々の参観もあり、堂々と調べたことを発表できました。



### 2 総合・生活科を通して見えた子どもの笑顔や成長

全校朝礼の校長先生の話から倉梯小学校が倉梯第二小学校と分かれたことに興味を持ったグループは、少子化問題にも着目しました。今ではどんどん児童数が減っていることから、「未来にはまた統合するのではないかと考え、発表していました。自分たちの現在の暮らしと結びつけ予測する力は課題意識にもつながるよい報告でした。



### 3 発表会後の振り返り

◎ シベリア抑留でたくさんの方が亡くなりその家族も悲しんでいたと思うしこのようなことは二度と繰り返してはいけないからその人たちの思いを背負って生きていきたいです。またシベリアであったことを未来に繋げていきたいと思いました。

◎ 倉梯小学校の歴史を調べて、何度も何度も校舎を増やす工事や改修工事をされてきたことを知りました。今年、きれいに改修してもらった校舎を美しく保って行ってほしいです。

そのためにも僕たちがいれる時間は短いけど、掃除を頑張るって次の子どもたちにつなぎたいです。

◎ 何百年も大切に守られてきた先人たちの思いを知り、その思いを大切に引き継いでいきたいと思いました。

